

浜通り周辺地区 景観まちづくりニュース

第5号

(平成 30 年 5 月 23 日)

発行：焼津市都市デザイン課

第5回協議会を開催しました！

この「景観まちづくりニュース」は、浜通り周辺地区の重点地区計画の策定に向けた意見交換などの様子を地域の皆様と情報を共有するために発行しています。ぜひご覧ください。

日 時：5 月 14 日（月）18:45～20:45

会 場：焼津公民館第 5・6 会議室

内 容：浜通り周辺地区における「景観まちづくりの方針」案を事務局から提示するとともに、以下の 3 つのテーマに沿って意見交換をしました。

①景観まちづくりの方針案の内容についての確認

②区域について

③将来像のキャッチフレーズについて

参加者：協議会委員（自治会長、区長、公募住民等） 15 名

オブザーバー（浜通り活性化フォーラムより） 2 名

浜通り周辺地区における「景観まちづくりの方針」案

●委員の皆様に提示した「景観まちづくりの方針」案の概要は、以下の通りです。

1) 浜通りらしさを感じる特徴的な景観の保全と向上

- ①漁師町文化が感じられるまち並み景観の保全と向上
- ②寺社仏閣など歴史的文化的な景観資源の保全と向上
- ③堀川の景観の向上
- ④富士山や高草山の眺望景観の保全と向上



2) 安心して快適に暮らすための景観の改善

- ①公共施設の景観の向上
- ②良好な景観を阻害する要因への対応
- ③美化清掃などの徹底



3) 住民や来訪者が行き交う景観の創出

- ①歴史的文化的な建造物やまち並みの活用
- ②歩いて楽しい景観の創出
- ③祭礼やイベントを活かした景観の保全と向上



※意見交換の結果の概要は、裏面をご覧ください。

お問い合わせ

焼津市 都市政策部 都市デザイン課 計画担当

〒425-8502 焼津市本町 5-6-1（アトレ庁舎 2 階） TEL：054-626-2160 FAX：054-626-2184

景観まちづくりの方針案について

「1) 浜通りらしさを感じる特徴的な景観の保全と向上」

- ・ 漁師町の特徴は、町家や寺社仏閣だけでなく、水産加工を営む人々の生業も含まれる。
- ・ 鰯ヶ島、城之腰、北浜通など、地区別に景観の異なる特徴があってもよい。
- ・ 通りのイメージカラーを住民が共有できると景観づくりに活かせる。
- ・ 船元小路は、高齢化や空き家化が進行している。まち並み保全のために対策が必要。
- ・ 「道路に面した外観を和風にする」「セットバックしない」などを明記したい。
- ・ 堀川沿いの歩行者空間整備は進めるべき。

「2) 安心して快適に暮らすための景観の改善」

- ・ マンホールを地区特注のデザインに統一できるとよい。
- ・ 勝手に空き地（私有地）の掃除等ができないので、空き地の適正管理対策が必要。

「3) 住民や来訪者が行き交う景観の創出」

- ・ 観光客の周遊促進や住民が地元のことを知るために、史跡等へ説明看板を設置したい。

＜その他＞

- ・ 中央通りのまち並み景観に関する方針を追加したい。
- ・ 計画の目標期間が長いことを明確にすべき。
- ・ 計画に沿って、建物改修をした際の補助制度なども検討が必要だろう。

区域について

【北側】
船玉浦神社を含む

【東側】
オーシャンロード
を含む

【西側】
「堀川沿いまで」
または
「中央通り沿道を含
む」

【南側】
青峰さんを含む

将来像のキャッチフレーズ

- ・ 浜通り活性化計画のキャッチフレーズ「人と歴史で 和気あいあいと交流する 焼津発祥の地 浜通り」に、景観に関するサブタイトルをつけたらどうか。
- ・ 浜通り活性化フォーラムのキャッチフレーズは少し長く感じる。もう少し短くてもよい。

＜使用したい言葉＞

- ・ 海に関する言葉
- ・ 「焼津発祥の地 浜通り」
- ・ 「焼津はここから始まった！」
- ・ 港、漁師町
- ・ 人情、人柄、ふれあう
- ・ 富士山
- ・ ふるさと など